

令和7年 第7回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和7年4月8日（火）午後1時30分

場 所：教育委員会室

教育長	内 野 雅 晶
教育長職務代理者	天 野 安喜子
委員	森 本 勝 也
委員	伊 藤 真 弓
委員	松 山 隆 之

事務局	教育推進課長	飯 田 常 雄
	学務課長	木 村 美由紀
	教育指導課長	大 川 千 章
	学校施設課長	栗 間 大 介
	教育相談 ^{以外} 課長	百 々 和 世
	統括指導主事	田 中 将 一

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中 尾 隆
	同 主査	樽 川 翔 平

<p>内野教育長</p>	<p>開会時刻 午後1時30分</p> <p>ただいまから、令和7年7回教育委員会定例会を開催します。</p> <p>本日は2名の方から傍聴の申出がありました。事務局は傍聴人を入室させていただきます。</p> <p>日程第1、署名委員を決定します。森本委員と松山委員にお願いします。よろしくお願いします。</p> <p>続いて、日程第2、議案の審議にまいります。</p> <p>第23号議案、「感覚過敏を知ろう」開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認についてを審議いたします。</p> <p>内容について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>飯田教育推進課長</p>	<p>それでは、ご説明申し上げます。初めて後援名義が申請された行事でありますので、資料一式を添付させていただきました。</p> <p>まず、申請書のほうからご案内申し上げます。申請者は、NPO法人らいおんは一と理事長であります。「担当者氏名」というところにほっとストーリー誰々というふうに記載があると思います。このほっとストーリーというのが、らいおんは一とを母体とする、不登校児童生徒の保護者の会です。こちらが担当でございます。行事名は、感覚過敏を知ろう。事業目的は、感覚過敏についての理解を深めるということでありまして、1点訂正なんです、実施時期が令和7年7月6日（土）とありますが、（日）の誤りでありましたので、修正いただければと思います。会場は、タワーホール船堀の展示室であります。</p> <p>次のページをご覧くださいますと、企画書の添付がございます。</p> <p>事業の目的をご覧くださいただければと思いますけれども、社会問題となっている不登校の原因の一つ、感覚過敏について知る機会として企画するということで、不登校の原因は複雑に絡み合い、簡単に解決できるものではなく、保護者は疲弊しているケースが多い。親の会で様々な話をしていく中で、感覚過敏が学校生活をつらいものになっている子がいることを知った。保護者だけでなく学校の先生や子どもに携わる人々に知ってもらいたいということで、今回、企画をされたということでありまして、事業計画・内容であります、感覚過敏の当事者であり、研究・啓発に力を注がれている加藤路瑛氏を講師にお迎えするということではあります、この方は感覚過敏研究所の所長でありまして、12歳のときに所長になられたという、立ち上げて所長になられたということで、2006年生まれですので、まだ10代ですかね。若い方</p>

	<p>であります。不登校、感覚過敏で悩んでいる当事者、その子どもを抱えている保護者、学校の先生、その他、子どもに携わる人々にお話を聞いていただきたいということでございます。</p> <p>その際、不登校になったときの相談先や受け皿、進学先等につきましても、パネルにして展示をされるということでございます。</p> <p>次のページが予算書でありますけれども、収入の部のほうにつきましては、「江戸っ子ぬくもり応援」に12万円ということで収入ございますが、こちら「RCC活動費」と書いてございますが、このRCCというのがロータリー地域社会共同体ということで、ロータリークラブの支援を得ながら、地域の課題解決等に取り組む団体に支援を行うという、そこから資金が来ているということでございます。その他、講師の講演料、会場使用料、その他が支出として計上されているところであります。</p> <p>参考に不登校親の会ほっとストーリーの会則、その他、参考資料をつけさせていただきます。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
教 育 長	<p>説明ありがとうございます。</p> <p>この件に関しまして、何かご質問とかご意見ありますでしょうか。</p>
天 野 委 員	<p>まず、この大元の事業の活動、不登校の対応というところではよろしかったですかね。感覚過敏が大きくなってくると、多分、不登校だけじゃなくて、いろんな精神的な問題があって、大人になって感覚過敏になって、不登校に限らず、ちょっと幅が、窓口がちょっと大きいなど、広いなと思ったんですが、中心というか元は、不登校の対応の中の、そのカテゴリの中の感覚過敏という捉え方の講演というところで。</p>
教育推進課長	<p>おっしゃるとおり、感覚過敏だけで申し上げますと、非常に幅広いテーマであります。主催者は不登校児童生徒親の会ということでありますので、不登校の原因にもなり得る感覚過敏の部分についてフォーカスを当ててご講演をいただきたいと、そのように伺っているところであります。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>ほかにご質問、ご意見。</p>

伊藤委員	この催し、タワーホールなどの展示室で催しというのですが、この周知徹底というか、知らせるということが目的だったんですけれども、どのようなホームページですとか、チラシですとか、ポスターという形でしょうか。
教育推進課長	<p>企画書にもございますように、チラシを配布したいということでお伺いしているところでありまして、これからご相談させていただこうと思っておりますが、今回の講演につきましては、当事者並びに学校関係者等々にもということでありますので、学校への配布等も含めて、ご相談させていただければと思っております。</p> <p>以上です。</p>
天野委員	今、所在地が江戸川区松島となっているので、多分、江戸川区の不登校親の会かと思うんですが、現時点でどれぐらい会員数がいらっしゃるのかと、もし分かれば、この不登校というと、保護者だけではなく、多分、教員であったりとか、地域であったりとか、そういった様々な方が関連してくる内容なのかななんて思っているの、そういった方もまずはニーズとかではなくて、そういった方も会員、もしくはサポーターのような、アドバイザーみたいな形でいらっしゃるかどうかだけ教えていただけますでしょうか。
教育推進課長	まず、すみません、会員数についてはちょっと把握してございません。添付の名簿にありますように、役員の方のみ今回提出いただいております、会員全体で何名かというところはちょっと分からないんですけれども、基本的にはこの団体につきましては、不登校児を抱えた保護者が集い語り合うというところを基本にされているというふうにお伺いしてございます。そういった中で、会員にいわゆる保護者以外の方がいらっしゃるかというところは、すみません、しっかり確認はできていないんですけれども、学校での悩み等も含めて、様々な意見交換をするということで月に1回、タワーホール船堀にて会合というんでしょうか、当事者の皆さんがお集まりになって情報交換、意見交換をするというところで、その中には学校生活の話も議題として入っているというふうにはお伺いしてございます。ごめんなさい、そこに教員も入っているかどうかは、すみません、確認はしてございませんので、確認させていただきます。
天野委員	今のお話を受けて、保護者の方のお話とかご意見というのもぜひ学校側、そして百々センター長さんにお伺いしたいんですけれども、こちらのほうに

<p>百々教育相談 センター長</p>	<p>関連というのは、役柄的には、ございますか。</p> <p>こちらの会なんですけども、主催している方々が元江戸川区内の区立学校の保護者であった方たちでありまして、以前から私も関わりのある保護者が主催者でありましたり、この会、私も参加させていただいたんですけども、近隣区の不登校のお子さんを持つ保護者の方々とか参加しながら、オンラインで参加することもあるかと思えますけれども、そこで、それぞれご自身の経験であったり、そういう話しながら、1人、心理士の方が入っておりますので、その方々がメインのアドバイザーとなって、いろいろとアドバイスをしているという形になっております。</p> <p>この会につきましては、区内の中学校、小学校にチラシのほう、全校まきました。こういう会をやっていますよと。保護者全員に伝わるようにしているところがございます、そういうふうに周知啓発というところで、センターのほうも関わらせてもらっています。</p> <p>以上です。</p>
<p>天 野 委 員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>ぜひ、こういった不登校とかに、数の問題ではなくて、個別に皆さん悩んでいることも多いでしょうから、ぜひ学校との連携も密にさせていただけるといいななんてことを願っております。ありがとうございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにご質問、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかになれば、第23号議案は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>続いて、日程第3、教育関係事務報告にまいります。</p> <p>初めに、教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いいたします。</p>

教育推進課長	<p>それでは、後援名義につきましてご報告を申し上げます。推進課から3点、今回ご報告をいたしますが、教育委員会後援名義等の使用申請一覧、A4横版の資料をご覧ください。</p> <p>1件目の事業であります。今回3回目の後援名義申請になります。行事名は、江戸川区内高等学校スタートアップ相談会であります。申請者は、NPO法人らいおんは一と理事長。事業目的が中学生に進路選択のスタートアップとして、まず、地元の江戸川区にある高等学校の魅力と特色を知ってもらい、選択の一助とするというものであります。実施日時は、令和7年5月18日(日)。会場は、関東第一高等学校。事業の対象といたしましては、区立中学2、3年の生徒並びに保護者。出展する学校としましては、都立高校9校、私立学校が6校であります。経費の徴収及び賞状・副賞等はありません。</p> <p>2点目でございますが、今回8回目の後援名義申請であります。江戸川区中学校高校進学フェア2025。申請者は、同じくNPO法人らいおんは一とであります。事業目的であります。区内で学ぶ中学生の高校入試に向け、進路選択の一助となるよう、また学ぶ方法は多岐にわたることを知ってもらい、より良い情報を得られる場を提供する。同時に奨学金制度等、進学をバックアップする制度についても紹介するというものであります。実施日時は、令和7年7月26日(土)から27日(日)。会場は同じく関東第一高等学校であります。事業の対象と範囲は、区内中学生及び保護者、教職員及び関係者であります。経費の徴収等はありません。</p> <p>3件目の後援名義は、今回40回目の後援名義申請、区の後援も予定しております。行事名は、第43回伝統工芸展。主催者は、江戸川区伝統工芸保存会会長であります。事業の目的は、伝統工芸の保護・育成と伝統工芸作品を広く区民の方に理解し、親しんでいただくための作品発表展示会です。実施日時は、令和7年6月4日から8日。会場はタワーホール船堀展示ホール1でございます。事業の対象は、一般区民。入場料は無料ですが、出展料、出品料といたしまして会員は7,000円、一般が8,000円の徴収がございます。賞状ということで、教育委員会賞を予定してございます。</p> <p>それぞれ添付資料をつけさせていただきました。</p> <p>まず、スタートアップ相談会でございますが、企画書の事業の目的の上から4行目の後半をご覧ください。地元である江戸川区内に設置されている特別支援学校を含む都立9校、通信制を含む私立6校の計15校に協力をお願い</p>
--------	---

いし、現時点では未定でございますが、夏の高校進学フェアの活用の仕方や志望校選びの導入に役立ててもらえるよう企画したものであります。事業の計画内容等でございますが、関東第一高等学校の全面協力のもと、各高等学校1校につき普通教室1室を提供し、対面式の進学相談を中心に、資料の展示等、パンフレット配布等を行うものであります。その他、参加校を一堂に会した合同学校アピールの場も計画をしているということでお伺いしております。

夏に行う、この次にご説明いたしますが、高校進学フェアの開催を予定しているため、特に冊子等の作成は行わない予定ということでありまして。下に参考で現時点で予定をしている学校の名称を記載しております。

続いて、二つ目の企画、中学校高校進学フェア2025の企画書をご覧ください。事業の目的につきましては、先ほどご説明したとおりでありますので、その下、事業計画内容等についてをご覧ください。本事業に賛同いただいた高等学校ごとに相談ブースを設置し、学校進路担当者と生徒保護者との個別相談を中心に、各校PR奨学金制度の紹介を行うものであります。

ちなみに、例年お配りしてはいますが、こういった形で進学フェアということで、こちらは結構なページ数があります。昨年度でいうと94ページ。そこに学校の情報が様々掲載されたものを用意しておりますので、こちらをこの夏の高校進学フェアではお配りになるというところがございます。

3点目の後援名義申請、こちらの企画書をご覧いただければと思いますが、第43回伝統工芸展であります。二つ目の事業の計画内容等についてをご覧いただければと思いますが、各職種の伝統工芸作品について理解と認識を高めるために、作品展示や実演を行うというものでございます。

また、伝統工芸技術者が減少している作品が失われつつあるというところで、作品を保存し、職人芸の歴史的技術の資料を収蔵、収録し、その進化を理解、認識向上に努めていくというところも目的としてあるというところがございます。

資料についてのご説明は以上です。

教 育 長

ありがとうございました。

この件に関しまして、何かご質問やご意見ありましたらお願いします。

森 本 委 員

らいおんは一とさん、積極的にいろいろ活動されていてすごくいいなと思います。このスタートアップ相談会と高校進学フェア、3回目、8回目ということなんですけど、過去の開催実績といたしますか、開催後、何名ぐらいの

	<p>方がいらっしゃったとかそういう報告はあるのでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>それぞれ実施報告をいただいておりますが、昨年の実績、今、手元にご ざいますが、スタートアップ相談会につきましては、1日で約500名、5 36名の参加があったと。</p> <p>もう一つの高校進学フェアにつきましては、2日間の開催で合計3,50 0名の来場者ということでございます。</p> <p>以上です。</p>
森本委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>
松山委員	<p>私事が入るんですが、高校進学フェアのほうなんですけれども、昨年度ま で私も広告出展という形で後援をしてたんですが、それはこの度、これから は名前を控えたほうがいいことになりますか。僕の名前で広告協賛をしてお 金を届けたりしていたんですが。</p>
教育推進課長	<p>そちらにつきましては一応しっかり確認をさせていただいて、ご案内させ ていただきたいと思いますので、この場でなくて、後ほどお話をさせていた だきます。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。</p>
伊藤委員	<p>どちらの相談会もそうなんですが、大体親子さんで一緒にという方は多 かったでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>お伺いしている限りでは、やはり親子というところが多いというふうにお 伺いしておりますが、人数等につきましては特にちょっとすみません、内 訳としてご報告は全体の人数しかないものですから、そういった形でのご相 談が多いというふうにはお伺いしております。</p>
教育長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>

	〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	<p>ほかになければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、令和7年度新規採用教員及び期限付任用教員の採用状況について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
大川教育指導課 長	<p>それでは私から、令和7年度新規採用教員及び期限付任用教員の採用状況についてご報告報告いたします。</p> <p>初めに、今年度の新規採用教員及び期限付任用教員の採用状況についてでございます。新規採用教員は、令和7年4月1日付で、小学校65名、中学校56名の合計121名となっております。この中には、昨年度は、期限付任用教員で、今年度正規教員となった2名を含んでございます。</p> <p>続きまして、期限付任用教員についてです。4月1日現在で、小学校2名、中学校1名の合計3名を任用し、正規の新採と期限付きを合わせますと124名となっております。小学校は正規の新採が昨年度117名、今年度65名の採用でございます。52名の減となっております。</p> <p>中学校につきましては、正規の新採が昨年度66名、今年度56名の採用となっております。10名の減となります。</p> <p>いずれにいたしましても、安定的な学校運営を行うためには、採用する数に関わらず、どの学校においても中継教員以上が連携して、さらに組織的な人材育成を実施するように各校に求めていく所存でございます。</p> <p>ご説明は以上となります。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>この件に関しまして何かご質問等ございますでしょうか。</p>
天 野 委 員	<p>それぞれ減となっておりますけれども、減となったときに、多分、基本的には問題ないかと思っはいるものの、中堅以上の方が多くなってくるというところの良い面を教えていただけますか。</p>
教育指導課長	<p>やはり中堅の先生方で、経験豊かな方が増えてくると、それだけ新規の方々の迷いや困り事の相談に乗っていただけるというメリットや、また指導技術も高い方が増えてまいりますので、そういったところを指導力ということで後継の人々に技術をつなぐという面では優れていくかなと思っております。</p>

	<p>以上でございます。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p> <p>ぜひ、今のお話、期待をしておりますので、年齢層ごとのコミュニケーションをしっかりとっていただきたいということと、あと新しい方が少しでも増えてるということで、慣れない教育というのをお願いしたいと思います。</p>
教 育 長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>
森 本 委 員	<p>教育の現場は、減でも回るということなんですけど、どこの業界も人手不足、採用難ということで、この減の原因というのは、応募する方がなかったとか、そういう理由なんですか。</p>
教育指導課長	<p>現在の配置しなければならない、その空きとなっている数目が少ないといったことが原因ですので、現在配置されていない学校はないという状況でございますから、全ての学校に全ての教員が配置されたという点においては、今年はたまたまそういうふうな構成になったというところでございます。</p>
教 育 長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>
伊 藤 委 員	<p>私も今回初めて卒業式に参加させていただきました、その中で小学校だったんですが、やはり一クラスの中で数名の外国籍のお子さんが児童の中でいらっしゃるって、馴染んでらっしゃるそうなんですけど、ある場面、小学校のほうですけども、やはり卒業式が初めての場面なので、外国のある女の子さんがどう動いたらいいかわからないような感じだったんですね。でも、そこを周りの生徒さんがフォローしていた、こっちだよ、あっちだよというのが、すごくこうやって垣根のない、お互いにいいなと思った反面、やはり外国国籍の日本語がよく習得されてない児童への指導とかは十分に足りていらっしゃるのでしょうか。それがすごく気になりました。</p>
教育指導課長	<p>現在、日本語学級が本区の中に設置されていて、そこの中に通級されている方々いらっしゃるんですが、年々増加傾向にあるということはあるかなと思っています。ただ、今の卒業式のシーンでいうと、やはり日常的にはクラスの子どもたちと一緒にいて、日本語の習得のために通うということなので、人間関係の構築は基本的にはその学級の中で行っていくということが基</p>

<p>教 育 長</p>	<p>本になってくるので、子どもたちとのより良い関係の中で支え合う関係性が学級の中で生まれてくることにちょっと期待したいと思っております。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。 よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかになれば、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、いじめ電話相談（令和6年度3月分）について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>教 育 相 談 セ ン タ ー 長</p>	<p>令和6年度3月分のいじめ電話相談につきまして、ご報告させていただきます。</p> <p>3月は、延べ6件でございました。6件のいじめ電話相談がございました。学年別で申し上げますと、小学2年生の児童のことが1件、小学5年生の児童のことで1件、中学1年生の生徒のことで2件、中学2年生の生徒のことで1件、中学3年生の生徒のことで1件、計6件で延べ6件でございます。主訴別の内容といたしましては、暴力に関わるものが1件、言葉による暴力に関することが3件、その他が4件でございます。架電者としましては、全て保護者となっております。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>この件について、何かご質問、ご意見等ありましたらお願いします。 よろしいでしょうか。</p>
<p>松 山 委 員</p>	<p>3月31日、年度末ということですが、この後の追いかけてというようなことはなさる予定でしょうか。</p>
<p>教 育 相 談 セ ン タ ー 長</p>	<p>個人情報に関わることなので、詳細につきましては後ほどまたご説明させていただきたいと思いますが、延べ6件のうち、1件につきましては解消の方向で進んでおります。残りの延べ5件につきましては現在対応中でございます。</p> <p>以上です。</p>

教 育 長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ほかになければ、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、いじめ電話相談（令和6年度合計）について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
教 育 相 談 セ ン タ ー 長	<p>令和6年度いじめ電話相談の1年間の合計につきまして、ご報告させていただきます。</p> <p>令和6年度は、合計で25件、延べ件数25件のいじめ電話相談がございました。小学生に関わる相談が計11件、中学生に関わる件数が相談が13件、高校生に関わるものが1件、合計延べ25件でございます。</p> <p>昨年度、令和5年度と比較しますと、小学生が12件で、昨年度11件でしたので、横ばいという形になります。中学生に関しましては、令和5年度が9件で、令和6年度が13件ということで少し増えております。高校生以上に関しましては、令和5年度1件でしたので、令和6年度1件なので、同じでございます。ただ、こちらは数の問題ではないと思っております。こちらの相談があった内容1件1件、丁寧に対応しております。</p> <p>また、相談の主訴別なんですすが、暴力に関することが12件、お金に関することが1件、無視に関することが3件、言葉によるものが11件、持ち物に関するものが3件、その他8件で、合計38件となっております。</p> <p>相談者なんですすが、保護者が20件、本人が5件の延べ25件となっております。こちら、令和5年度と比較しましても、保護者が相談してくるケースが非常に多い傾向となっております。ただ、昨年度、本人からというものがたしか1件が2件ぐらいしかなかったんですけど、今回は5件ということで、少し増えたというところが、子どもたちも相談できる場所として少しずつ本当に微力なんですすが、少しなんですけども浸透したのかな。今後、子どもたちもしっかりとこちらを使えるように相談できるようにしていきたいと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この件に関しまして、何か質問、ご意見等ありますでしょうか。</p>

天 野 委 員	<p>三つほど教えてください。</p> <p>まず、この1年間で、一つ目なんですけど、解決に導いて解決したよということ、まだ継続の事案なんだよというところの件数ではなくて、大体の割合で構いませんので、それを教えていただきたいというのが1件目。</p> <p>二つ目なんですけど、時代を追っていらっしゃるようですので、傾向、お子様もお電話できるようになってきたということもあり、昔と今のその例えば言葉の暴力で、学校の中での問題が多くなってきたとか、家庭の問題が多くなってきたとか、そういった傾向がもし分かれば教えていただきたい。</p> <p>三つ目が、やはり横ばいであったりとか若干増えていますね、1件、2件かもしれませんが、そういったことによって、啓蒙活動、これってよくないよねみたいな、ストップ何とかみたいな、そんなポスターじゃないんですが、そういった投げかけというのは、子どもたち、もしくは保護者のほうとかです、今もしていらっしゃるかと思いますが、ちょっとその辺を教えてくださいませんか。</p>
教 育 相 談 セ ン タ ー 長	<p>まず、事案の解消といいますか、大体の状況なんですけども、私が1年間追わせていただいた中で、半分ぐらいは解消傾向なのかなと。その解消の判断基準としましては、本人がもう大丈夫ですという言葉であったり、保護者がですね、学校が楽しくなってきましたっていうお声をいただいたものに関しましては解消傾向、そのほかの半分はまだ継続して、こちらのほうで進捗確認、学校の対応の進捗確認であったり、また対応者等のカバー、相談にも乗っているという形になっております。</p> <p>また、傾向なんですけど、やはり経年的に見てみますと、やはり暴力に関する、また言葉に関することっていうところが一番の相談の多い割合を占めております。やはり相談の詳細を聞いてみますと、やはり学校でのその事案が発生したときの学校の対応、先生方の対応というところで、ちょっと十分じゃないという、納得ができないというところでの相談が非常に多い傾向でございます。</p> <p>やはり保護者の方々が学校の中で起きていることというところがなかなか見えづらい中で、やはり子どもたちが家に帰ってやっぱり嫌な思いをしてきたときに、やはりちゃんと学校のほうがそれに対してこういうことでした、こういうことなんですというところが、説明があまりうまくできてない部分もあるのかなと捉えているところでございます。</p> <p>現在、教育相談センターのほうで2年前から進めているところは、やはり</p>

	<p>まずはいじめ防止対策推進法の理解の促進であったり、やはり区独自でいじめ防止に向けたマニュアル的なものを持っておりますので、そちらの周知を進めていって、まず先生方がいじめの未然防止、いじめのアンテナを高めるというところをやっていきました。また、早期対応、早期発見というところで、まずは発見した場合に、まずは学校が担任に任せるだけでなく、組織的に対応していきましようというところで、現在進めているところでございます。保護者への啓発につきましては、少し弱い部分もあるのかなというところですが、道徳授業地区公開講座であったり、あとは日々の学年だより等で啓発しているところでございます。</p> <p>以上でございます。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p> <p>ぜひセンター長のお言葉にもありましたように、問題があったときに、ぜひ担当の先生お1人にお任せすることなく、学校全体でそういった事案を解決する方向に導いていただくことを強く願ってます。</p>
教 育 長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>では、私から1件お尋ねしたいと思うんですが、この調査の電話相談ということで、いじめの電話相談っていう括りで、今回3月にはなかったんですが年間の中では高校1年生の男子生徒1件が計上されています。主訴は何かというと暴力ということ、言葉ではないところなんで、身体的な暴力を受けたという相談かなと思います。この私どもは江戸川区の教育委員会という立場なので、高校生に対する後の対応っていうものが、どういった高等学校とのパイプがあったりとか、この後の電話相談を受けたらそれで終わりってことはないと思いますので、その展開等について教えていただければと思います。</p>
教 育 相 談 セ ン タ ー 長	<p>二つございまして、一つ、高校生以上になりますと、ある程度、高校生の生徒さんがやはり学校に知ってもらいましょうというところでした承を得ましたら、こちらのほうで学校のほうに連絡させていただきまして、子どもの相談の内容であったり、対応状況、こういう支援があるんじゃないですかというところで助言させていただいているところでございます。</p> <p>ただ、匿名であったりそういうケースもたくさん、高校生以上もそうなんですけども、今うちの課題としましては電話機がナンバーデ</p>

	<p>ディスプレイがついていないので、ちょっと追跡ができないので、子どもから生徒たちの相談をいただいた情報の中から、この学校じゃないかなというところで、指導主事たちと当たりをつけまして、来校させていただいて、ちょっと支援していくっていう形になっております。基本は、児童・生徒の、また保護者の意向に沿いながら対応ですけれども、やはりこちらとしてはどこの学校で何が起きてるかっていうところを何とか把握して対応に努めているところがございます。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p>
天 野 委 員	<p>すみません、ナンバーディスプレイの話を教えてください。</p>
教 育 相 談 セ ン タ ー 長	<p>ナンバーディスプレイにつきましては、今、検討中ございまして、ちょっとグリーンパレスにうちが事務所を構えております、そこでやらせていただいているんですけども、電話回線等につきましてはグリーンパレスの所管している委託会社のほうがちょっとありまして、そこと今、相談中でございます。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。 ほか、いかがでしょうか。 よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ほかになければ、ただいまの報告事項を了承いたします。 以上をもちまして、令和7年第7回教育委員会定例会を終了します。</p> <p>閉会時刻 午後2時06分</p>